

平成31年度 函館市医療・介護連携支援センター事業内容

事業項目	具体的な内容	協議・取組の所管
ア 地域の医療・介護の資源の把握		
○ 資源の情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門医，認定看護師，訪問栄養士等の把握 ・ 精神障がい者に対応する訪問看護や障がい者対応が可能な各事業所等の把握 ・ 収集した情報をホームページにて公開 	医療・介護連携支援センター
○ ホームページの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「在宅医療・介護連携マップ」へ通所系・訪問系事業所の詳細情報を追加 ・ 在宅医療および介護に関する事業所やサービス内容の更新（2月） ・ H30医療・介護連携多職種研修会 講師の「看取り」をテーマにしたコラムをホームページに掲載 	
イ 医療・介護関係者の情報共有の支援		
○ 「はこだて医療・介護連携サマリー」の周知，利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各職能団体へのアプローチ（12団体×2回） ・ サマリーの活用方法に特化した医療・介護関係者向けの研修会の企画・実施 	情報共有ツール作業部会
○ 「はこだて医療・介護連携サマリー」のモニタリング，更新	<ul style="list-style-type: none"> ・ サマリーについてのアンケート調査を年2回（7月，1月）実施・分析し，部会においてサマリーの更新を検討 	
○ 各種マニュアルの整備・更新	<ul style="list-style-type: none"> ・ サマリーQ&Aの充実更新・ホームページに掲載 ・ 各種マニュアルの更新 ・ サマリー修正後，必要に応じて更新 	
○ ICT活用に向けての取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICTの活用に向けた情報収集 ・ 市内の医療機関や介護事業所の導入事例をもとにした部会メンバーへの研修会の開催および国の動向把握 	
ウ 医療・介護連携に関する相談支援		
○ センター職員の相談スキルの向上（研修会等への参加）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退院支援等の実際の現場に参加する機会を持つ等，実践力向上の取り組み ・ 相談支援のスキルの向上に繋がる各種研修会への参加（道南医学会，北海道病院学会，相談員研修等） 	医療・介護連携支援センター
○ 相談対応の標準化（センター内での相談内容の共有，マニュアルの更新等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ センター内で使用する相談対応マニュアル，フローの更新 ・ センター内での相談内容の共有・振り返りによる相談対応の標準化 	
エ 市民への普及啓発		
○ 医療・介護連携支援センターの取組みに関する周知活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者大学や町会，老人福祉センターへの出前講座等の実施および各種イベントへの参画 ・ センターのリーフレット配布 	医療・介護連携支援センター

オ 医療・介護関係者の研修		
○ 研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・相互理解，連携強化，多職種連携の専門性の向上を目的とした各種研修会の企画・実施 ・人材育成を目的とした各種研修会への教員・学生の参加促進（詳細は資料3-2を参照） ・次年度の研修計画素案を作成し，部会で協議・確定 	多職種連携研修作業部会
○ 研修情報の一元化	<ul style="list-style-type: none"> ・各職能団体から研修情報を収集し，ホームページへ掲載（毎月） 	
○ 研修会のコーディネーター等	<ul style="list-style-type: none"> ・関係者が研修開催を希望する場合に講師を紹介する等のコーディネーターを実施 	
○ 医療・介護関係者への医療・介護連携支援センターの取り組みの周知（「顔の見える関係」の構築）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターとの協働による地域ケア会議・事例検討会への参加 ・道南医学会での演題発表 ・道南地域でのセンターの取り組みを広げる活動 ・新設の医療機関や介護事業所へのセンターの周知 	
カ 切れ目のない医療・介護の提供体制の構築		
○ 入退院支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「はこだて入退院支援連携ガイド」のアンケート調査を年1回（12月）実施・分析し分科会において協議 ・ガイドの利用促進のため，各職能団体へアプローチ（12団体×2回） ・センター主催の研修会等において医療・介護関係者へガイドをPR ・ガイドを活用した研修会の開催 ・施設訪問時等においてガイドを周知 ・在宅看取り・在宅療養についての別冊ガイドの作成 	退院支援分科会
○ 急変時対応	<ul style="list-style-type: none"> ・急変時対応空床情報システムの利用状況を把握し検証を行い，必要に応じて実務者と協議 ・急変時対応システムデータの管理・更新作業（毎週） ・介護施設の急変時対応の現状と課題を把握し，課題解決に向けた研修会や出前講座等を開催 ・市民および介護関係者への急変時対応シートの周知 ・消防本部との意見交換による急変時対応シートの更新検討 	急変時対応分科会 （急変時対応実務者会議）
○ 看取り	<ul style="list-style-type: none"> ・H27年度に実施した施設看取りに関するアンケートの分析および施設訪問により抽出された課題や好取組事例をもとに，事例報告形式の研修会等の開催 ・H27年度に実施した在宅看取りに関するアンケートの分析 ・在宅看取りに関する追加アンケートを実施・分析およびヒアリング等を行い，課題を把握し対応策を検討 ・MOPN（南渡島地域包括緩和ケアネットワーク）が開催する講演会等への参加 ・リビングウィル，ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の研究 	医療・介護連携支援センター